平成27年2月2日

各　位

株式会社ミマキエンジニアリング
代表取締役社長　小林久之
（ＪＡＳＤＡＱ　コード番号：６６３８）
問い合わせ先　取締役管理本部長　小林　修
電話：０２６８－６４－２２８１（代表）

小型フラットベッドカッティングプロッタ CFL-605RT
の販売開始に関するお知らせ

当社は、小型ながら偏芯カット、タンジェンシャルカット、レシプロカット、罫引きが行えるA2ノビサイズのフラットベッドカッティングプロッタ「CFL-605RT」の販売を平成27年２月より開始いたしますので、別紙のとおりお知らせいたします。

以上

ニュースリリース

2015 年 2 月 2 日

小型フラットベッドカッティングプロッタ

CFL-605RT

『アイディアをすぐにカタチに』

株式会社ミマキエンジニアリング(本社/長野県東御市、代表取締役社長/小林　久之)は、小型ながら偏芯カット、タンジェンシャルカット、レシプロカット、罫引きが行える A2 ノビサイズのフラットベッドカッティングプロッタ「CFL-605RT」の販売を 2015 年 2 月より開始いたします。

オリジナルグッズは、市場の少量多品種化により UV プリンタを使用したオンデマンドプリントの需要が増えております。今回発表する『CFL-605RT』は、当社のカッティング技術を詰め込み、パッケージに使用されるコートボール等のカット、曲げに必要な罫引き線の加工、緩衝材に利用される発泡材のレシプロカットが 1 台で行え、試作の作成、オンデマンドのパッケージ生産を後押しします。また、当社の UV インクジェットプリンタ「UJF-6042」と組合せてお使いいただくことで製品へのプリント、パッケージへのプリント、パッケージのカットと製品化までの作業をトータルで行え、試作サンプルの作成、小ロットの生産が行えます。



◎概　要

- **オンデマンド生産をサポートする 1 台 4 役**
  - ・偏芯カット
  - ・タンジェンシャルカット
  - ・レシプロカット
  - ・罫引きローラー

- **組合せでパッケージのオンデマンド化を実現**
  - ・別売の『UJF　UJF-6042』と組み合わせることで、製品へのプリント、パッケージへのプリント、　パッケージ、緩衝材のカットまでを一貫しておこなえ、商品のオンデマンド生産を実現します。

◎販売価格　　CFL-605RT　　185 万円(税別)
◎販売開始　　2015　年 2 月
◎販売目標　　350 台/年間(全世界)

◎お問い合わせ先

株式会社ミマキエンジニアリング
グローバルマーケティング部　所　康武
長野県東御市滋野乙 2182-3
TEL:0268-64-2281 / FAX:0268-64-2285

◎主な特長

1. オンデマンド生産をサポートする 1 台 4 役

1)偏芯カッター

1mm までの素材は偏芯カッターでカット。※1
カット圧を 30～1,000g で調整して最適なカットが行えます。

2)タンジェンシャルカッター

2mm まではタンジェンシャルカッターで押し切り。※1
反射シートや各種ゴム等もカットできます。

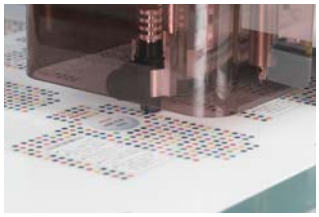
3)レシプロカッター

10mm までの素材を刃を上下に振動させながらカット。※1
厚みのある発泡材やダンボールのカットに最適です。

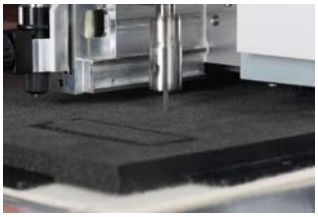
4)罫引きローラー

先端が丸い形状のローラーで折り目を付けて美しいパッケージを仕上げます。圧力を 500～1,500g の範囲で変更でき、素材に合わせた罫引きが可能です。

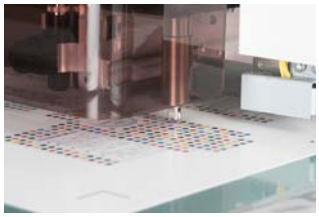
※1:素材によりカット可能な厚さは変化します。



■偏芯カッター



■レシプロカッター



■罫引きローラー

2. 組合せて広がるオンデマンドソリューション

これまで製品に合わせたパッケージの試作サンプルを作成する場合、印刷本紙で行うにはデザイン案の絞込み、外注先との打合せ、外注先での作成等々、時間と費用がかかっていました。

CFL-605RT に別売の UJF-6042 を組合せることで、製品のプリントから、パッケージの制作、緩衝材作成までを一貫して行えます。試作サンプルの作成、極小ロットの生産をオンデマンド化し、少量多品種の展開を容易にするとともに、完成までのコストとリードタイムを削減します。

【UJF-6042】

UV 硬化インクを使用した A2 サイズまでプリント可能なフラットベッドプリンタです。製品へのプリントはもちろん、パッケージのプリントにもご使用いただけます。

［例］USB メモリへのプリントとパッケージの作成



①UJF-6042 で USB メモリーにダイレクトにプリントして製品を加飾



②UJF-6042 でコートボールにプリント、CFL-605RT でカットしてパッケージを作成



③CFL-605RT で発泡材をカットして緩衝材を作成



④商品として完成

◎主な仕様

項　目		CFL-605RT 仕様
有効作図範囲		610mm×510mm
駆動方式		X/Y/Z/Θ軸:DC サーボモータ
最大速度		XY:423mm/sec(45° 方向) Z:30mm/sec
静的精度	反復精度	0.2mm 以下(メディアの伸縮は除く)
	距離精度	移動量×±0.2%以下、または±0.1mm 以下のどちらか大きい方
	原点再現性	0.1mm 以下
カット可能メディア厚	偏芯	1mm 以下 ※1
	タンジェンシャル	2mm 以下 ※1
	レシプロ	10mm 以下 ※1
メディア固定方法		バキュームユニットによる吸着固定
受信バッファ容量		30MB
コマンド		MGL-Ⅱc3
インターフェイス		USB 2.0(High Speed) 、RS-232C、Ethernet
動作環境		使用可能温度 5～35℃、35～75%RH (但し 結露なきこと) 精度保証温度 12～25℃、45～65%RH (但し 結露なきこと)
電源仕様		単相 AC100V-120V/200-240V,50/60HZ
消費電力		500W 以下
外形寸法(W×D×H)		1,320mm×1,045mm×1,100mm
重量		97kg(ブロワー20kg 含む)

※1 素材によりカット可能な厚さは変化します。
※2 記載の仕様、デザイン、寸法などは、技術改善等により予告なく変更する場合があります。